

CyberLink MediaEspresso 編

本書では、本製品付属の動画変換ソフト『CyberLink MediaEspresso』を使用した、iPhoneやPSP用などへの動画形式の変換(エンコード)方法について紹介します。

※本製品に添付された『CyberLink MediaEspresso 6.5』は機能制限版です。

本書をお読みいただく前に

本書をお読みいただく前に、必ず「設定ガイド」に従ってドライバーのインストールおよびソフトウェアのインストールを行ってください。

CyberLink MediaEspressoに関するお問合せ

本製品に付属しております「CyberLink MediaEspresso」に関するお問い合わせは下記URLよりメンバー登録後行ってください。

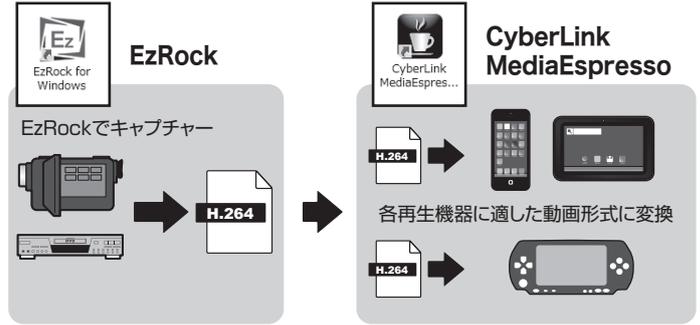
詳細は【設定ガイド】の【PowerDirector 10 DE版/MediaEspresso 6.5に関するサポート/情報について】をご覧ください。

メンバー登録URL

<https://membership.cyberlink.com/prog/member/sign-up.do>

CyberLink MediaEspresso

『CyberLink MediaEspresso』は、デジ造映像版HDに付属するEzRockでキャプチャーしたファイルなどを様々な動画形式に変更(エンコード)することができます。



エンコード(動画変換)可能なファイル形式

動画 MKV (default subtitle), FLV, AVI, MPEG, MPEG-2, MOV/QuickTime support, WMV, MP4, DVR-MS, .TS, MPG, ASF, M2T, M2TS, MTS, DV-AVI, WTV (single channel)

画像 BMP, JPG, PNG

出力可能なファイル形式

動画 MPEG-2, H.264 (MP4/M2TS/M2T), WMV

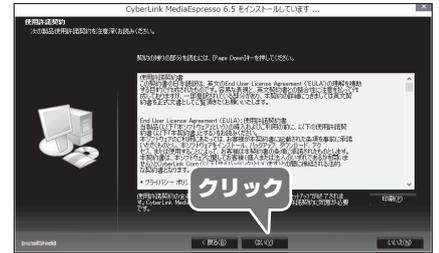
画像 JPG, PNG

1. CyberLink MediaEspressoのインストール

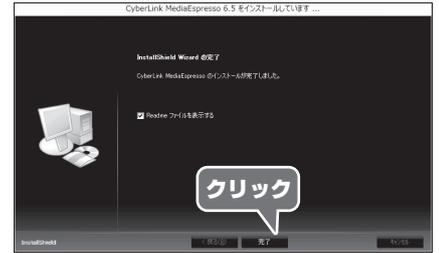
インストール画面が表示されたら、「CyberLink MediaEspresso 6.5」をクリックします。自動的にインストール画面が表示されない場合は、インストールDVD内の「Autorun.exe」を実行してください。



以降画面の指示に従ってインストールを行います。



インストールが完了したら、「完了」をクリックします。



インストールDVDを取り出して、パソコンを再起動してください。再起動後、自動的に本製品が認識されます。

以上でソフトウェアのインストールは完了です。

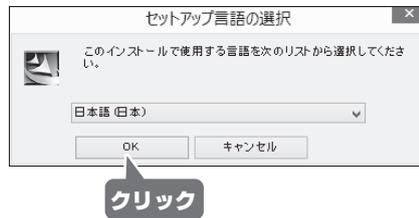
再起動後、スタート画面やスタートメニュー、デスクトップに「CyberLink MediaEspresso 6.5」が表示されます。ソフトウェアを起動する場合は、デスクトップのアイコンをダブルクリックするか、スタートメニューからソフトウェアを選択してください。



【ユーザーアカウント制御】画面が表示されたら

「はい」「続行」「許可」のいずれかをクリックしてください。

画面が表示されたら、「日本語」と表示されていることを確認して、「OK」をクリックします。



インストール画面が表示されたら、「次へ」をクリックします。



MediaEspresso Gadgetについて

MediaEspressoのインストールが完了すると、MediaEspresso Gadgetのアイコンも表示されますが、本製品付属のMediaEspressoのバージョンではMediaEspresso Gadgetの機能をご利用いただくことができません。あらかじめご了承ください。



2. CyberLink MediaEspressoの起動



デスクトップのアイコンをダブルクリックするか、スタート画面またはスタートメニューから【CyberLink MediaEspresso】を起動します。

3. 変換対象のファイルをインポートする

メイン画面に映像ファイルをドラッグ&ドロップしてください。



インポートした動画を再生して確認する

再生したいファイルをダブルクリックするか、右クリックで「選択したアイテムの再生/表示」を選択します。

画面の表示方法を変更する



スライダーをドラッグすると、サムネイルのサイズが変更します。

【メディアのインポート】ボタン



- 1 インポートおよび変換するすべてのメディアを選択して、「開く」ボタンをクリックします。
- 2 必要に応じて、次のボタンを使ってメディアをフィルターにかけます。
- 3 メディア ファイルを再生/表示するには、そのファイルをダブルクリックするか、右クリックで「選択したアイテムの再生/表示」を選択します。
 - 再生ボタン: インポートした動画ファイルのみを表示。
 - 表示ボタン: インポートしたメディアをすべて表示。
- 4 再生コントロールを使って、動画/音声を一時停止、音量を調節、前/次のメディアファイルに移動します。
- 5 戻るボタンをクリックするか、キーボードの [Esc] を押すと、CyberLink MediaEspresso のメイン ウィンドウに戻ります。

4. 変換 (エンコード) する動画形式を選択する



2 変換したい動画形式を下記の順に選択

iPhone用に変換
[携帯電話] → [Apple] →
[デバイスモデルの選択]

iPad用に変換
[メディアプレーヤー] →
[Apple] →
[デバイスモデルの選択]

PSP用に変換
[ゲームコンソール] →
[Sony PS3/PSP] →
[デバイスモデルの選択]

デバイスモデルを選択したら、メディア形式のプロファイルを選択します。設定できるプロファイルは、選択したデバイス モデルによって異なります。
[スマート フィット] を選択すると、元の動画に基づいて、最高の形式および解像度が自動選択されます。
[その他.] を選択すると、その他のプロファイルを設定することができます。

設定が完了したら [OK] をクリックして、変換を開始します。
選択したすべてのファイルが変換されます。

変換されたファイルの保存場所

初期設定では、変換された動画ファイルはユーザーフォルダのMediaEspressoフォルダに保存されます。

変換先⇒C:\Users\ユーザー名\MediaEspresso

保存先を変更する場合は、画面左上の [MediaEspressoボタン] ⇒ [設定] ⇒ [全般] タブの順にクリックして「メディア保存先」を変更してください。

5. カスタムプロファイルを作成する

変換したいファイルを選択した後、画面右上の[変換] ボタンをクリックすると、カスタム プロファイルを設定することができます。既存のカスタム プロファイルを編集して、メディア変換時に利用することができます。

- 1 CyberLink MediaEspresso のウィンドウから、変換するメディアをすべて選択します。
- 2 [変換] ボタンをクリックします。
- 3 [新規] ボタンをクリックして、カスタム プロファイル ウィンドウを開きます。
- 4 フィールドに、カスタム プロファイルの [プロファイル名] を入力します。
- 5 動画を変換する場合は、[ファイル形式] のドロップダウン メニューからファイルの形式 (または動画ファイルのコンテナー) を選択します。
- 6 [動画] セクションでは、次を選択します。

[形式] のドロップダウン メニューから、動画の形式を選択します。設定できる動画形式は、選択したファイル形式 (またはコンテナー) によって異なります。

[解像度] のドロップダウン メニューから、解像度を選択します。

[縦横比] のドロップダウン メニューから、動画ファイルの縦横比を選択します。

[ビットレート] のドロップダウン メニューから、動画ファイルのビットレートまたは品質を選択します。

[フレーム レート] のドロップダウン メニューから、フレーム レートを選択します。[自動] を選択すると、他の選択内容に基づいて自動的に設定されます。

- 7 [音声] セクションでは、動画ファイルの音声をカスタマイズします。

[形式] のドロップダウン メニューから、動画ファイルの音声圧縮形式を選択します。

[サンプリング レート] のドロップダウン メニューから、動画ファイルの音声サンプリングレートまたは品質を選択します。

[ビットレート] のドロップダウン メニューから、動画ファイルの音声圧縮率または品質を選択します。

- 8 動画と音声の設定が完了したら、[次へ] ボタンをクリックして、[カスタム プロファイル] ウィンドウを開きます。

- 9 音声ファイルまたは画像ファイルのファイル形式や品質を設定 (※) します。

- 10 [OK] をクリックして、カスタム プロファイルを保存します。

※本製品にバンドルされているCyberLink MediaEspressoは機能限定版です。一部の変換は制限されております。

カスタムプロファイルを使用する場合

- 1 CyberLink MediaEspresso のウィンドウから、変換するメディアをすべて選択します。
- 2 [カスタマイズ] ボタンをクリックします。
- 3 [カスタム プロファイルの選択] のドロップダウン メニューから、使用するカスタム プロファイルを選択します。

6. MediaEspressoボタンについて



画面左上のアイコン「MediaEspressoボタン」をクリックすると、ファイルやフォルダのインポート、設定画面の表示などを行います。

※本製品に添付された『CyberLink MediaEspresso 6.5』は機能制限版です。一部の機能は設定することができません。

7. 困った時は？

？ インストールできない/ソフトウェアを起動できない

一度OS所定の方法でMediaEspressoをアンインストール後、インストールDVDの中身を表示します。ESPフォルダ⇒RunTimeフォルダ⇒VC2005 SP1フォルダの順に表示して「vcredist_x86.exe」を実行してください。

その後、再度MediaEspressoのインストールを行ってください。

上記の作業でも改善しない場合は、再度MediaEspressoをアンインストールした後、マイクロソフトのホームページから下記のRunTimeライブラリーを入手してインストールしてください。

Microsoft Visual C++ 2008 SP1 再頒布可能パッケージ (x86)

<https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=5582>